

(別紙様式2)

平成24年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名： 鹿児島県
農業委員会名： 垂水市農業委員会

I 法令事務(遊休農地に関する措置)

1 現状及び課題

現 状 (平成24年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,024ha	135ha	13.2%
課 題	農家の高齢化及び減少に伴い、不在地主など農業後継者に継承されず担い手に集積されない農地について、遊休地化が散見される。関係機関一体となり活用策の検討を行う。		

※ 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した同条第3項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成24年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	遊休農地の解消面積 4 ha 目標案設定の考え方:前年度実績に基づき、前年度以前の年度内目標の半分とした		
活 動 計 画	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
	7月～8月	183 人	7月～12月
	調査方法	市内農地を61団地に分割し、それぞれの団地について地元農業委員及び地区精通者2名の合計3名を調査員として選定し、調査を依頼する。1日1団地を確実に調査する。	
遊休農地への指導	実施時期:1月～3月		

※1 目標案は、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させるかを記入

※2 目標案には、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない(以下同じ)

3 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標及び活動計画

目 標	遊休農地の解消面積 ha		
活 動 計 画	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
	月	人	月
	調査方法		
遊休農地への指導	実施時期: 月		

II 促進等事務

1 認定農業者等担い手の育成及び確保

(1) 現状及び課題

現 状 (平成24年3月現在)	農家数	414戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	158戸	63経営	法人	団体
	農業生産法人数	5法人			
課 題	過疎化とともに高齢化、兼業化によって農業生産基盤の脆弱化が進み、担い手不足が一層深刻化している。今後は意欲と能力のある農業を担う者が農業経営の発展を目指すにあたり、市・農協・農業委員会・地域振興局等の関係機関が十分なる連携の中で、これを支援し認定農業者等担い手農家の育成確保を図る。				

※ 農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には、欄外にそれぞれの把握時点を注記

(2) 平成24年度の目標案及び活動計画案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 案	6 経営	法人	団体
	目標案設定の考え方:再認定及び新規により計69経営をめざす。		
活動計画案	6月・認定農業者と語る会 随時・担い手農家等から認定農業者への支援活動		

※1 目標案は、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何をを行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成24年度の目標及び活動計画

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標	経営	法人	団体
活動計画			

2 担い手への農地の利用集積

(1) 現状及び課題

現 状 (平成24年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,024 ha	272 ha	26.6%
課 題	農家の高齢化及び減少に伴い、不在地主など農業後継者に継承されない農地等について、農用地の利用集積に係る情報の収集・活動を活発化し、農業委員による掘り起こし活動を強化し、集団化・連担化した条件で担い手に農地が集積されるように努める。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

(2) 平成24年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	集積面積 2 ha
	目標案設定の考え方: 目標値277haと設定した。
活動計画案	随時・農業委員による掘り起こし活動の実践 毎月・農地流動化会議の開催 農業委員の連絡調整の実施 2月・平成24年農地の賃借料情報の公表

※1 目標案は、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成23年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積 ha
活動計画	

3 違反転用への適正な対応

(1) 現状及び課題

現 状 (平成24年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	1, 024ha	— ha	— %
課 題	改正農地法により農地転用規制が強化され、その広報を行っている。違反転用の兆候があった時点で所有者へ農地法説明等行い、防止に努めている。		

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

(2) 平成23年度の目標案及び活動計画案

目 標 案	違反転用の解消面積 — ha
	目標案設定の考え方:
活動計画案	農地パトロールを兼ねた利用状況調査による現状確認の実施 7月～8月・団地別農地の利用状況調査(61団地)の実施 随時農業委員担当地区巡回による違反転用兆候の把握

※1 目標案は、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させるかを記入

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入

(3) 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

(4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成23年度の目標及び活動計画

目 標	
活動計画	

※その他の促進等事務

上記1から3に掲げる事務以外の促進等事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記1から3の様式に準じて取りまとめること。